2027年度
多摩美術大学
研究生（博士課程準備教育）募集要項

研究生は学位の修得はできません

研究領域

- 日本画
- 油画
- 版画・プリントメディア
- 彫刻
- 工芸
  - 陶
  - ガラス
  - 金属
- グラフィックデザイン
- プロダクトデザイン
- テキスタイルデザイン
- 建築・環境デザイン
- 情報デザイン
  - メディア芸術
  - 情報デザイン
- 芸術学
- 統合デザイン
- 演劇舞踊
- 劇場美術デザイン

入学試験に関する問い合わせ先
〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723　多摩美術大学教務部入試課
問い合わせフォーム：https://www.tamabi.ac.jp./contact/nyushi/
メール：nyushi@tamabi.ac.jp
受付時間　9：00～17：00（日曜・祝日・休暇期間中を除く）

目次

研究生とは …… 01
出願資格 …… 01
その他 …… 01
募集人員 …… 01
受験上の配慮について …… 01
入学試験実施に際しての注意事項 …… 02
出願期間 …… 03
出願上の注意 …… 03
出願書類 …… 06
修士課程を併願する際の出願書類について …… 07
提出作品等 …… 08
選考方法 …… 11
面接日 …… 11
受験上の注意 …… 12
入学手続期限 …… 13
学費 …… 13
入学 …… 13
個人情報の取り扱いについて …… 13
版画・プリントメディア／グラフィックデザイン／プロダクトデザイン／
　メディア芸術・情報デザイン研究領域の研究テーマ …… 14
入学試験会場 …… 15

出願用所定用紙

提出作品内容記載用紙 …… 17
履歴書 …… 18
研究計画書 …… 19
在留資格証貼付用紙 …… 20
提出作品用ラベル …… 21
出願書類チェック用紙 …… 22

研究生とは

学士の学位以上を有する者が、担当指導教員のもと、特定の専門領域を深く探求するため入学するものです。また、本学博士後期課程または前期課程（修士課程）選抜の準備教育にもつながります。なお、研究期間は1年間です。

出願資格

…4年制大学を卒業し、学士号（Bachelor's degree等）を取得した者（2027年3月取得見込を含む）。

外国籍で出願する者は、上記出願資格と合わせて以下いずれかに該当している必要があります。
①日本学生支援機構が運営する「日本留学試験（EJU）」において、2024年6月・11月、2025年6月・11月、2026年6月実施のいずれかを受験し、「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で260点以上および【記述（50点）】で35点以上を取得した者。 ②国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験（JLPT）」において、2024年7月・12月、2025年7月・12月、2026年7月実施のいずれかを受験し、N1に合格した者。
以下のいずれかに該当する者は、上記日本語試験の受験は免除いたします。 ・日本の永住許可（特別永住者を含む）を得ている者。 ・本学または日本国内の大学（学士課程）以上を卒業した者、または2027年3月に卒業見込の者。

・外国人留学生の研究生が「留学」の在留資格で活動できる期間は、他大学での研究生在籍期間を含め、特段の事情のある場合を除き最長2年までとなります。

文部科学省国費外国人留学生として在籍を希望する方は、選考方法が異なります。 以下のページでご確認ください。

https://www.tamabi.ac.jp/en/admissions/mext-scholarship/

その他

・研究生は「研究テーマ」を担当指導教員と決定し、テーマに沿って研究しなければなりません。
・研究生は所属する研究室が開講する授業科目のみ履修できます。学士課程・修士課程両方の授業科目を履修できますが、履修科目の決定は担当指導教員が行います。
　※共通教育科目や自身が所属していない研究室の科目は履修することができません。
・在留資格「留学」を取得するためには、前期・後期とも週に7コマの登録が必要です。
・今後、本学大学院博士後期課程または博士前期課程（修士課程）への進学を希望している方は、当該年度の入学試験に合格する必要があります。
・研究生として本学に在籍する場合は、学生割引証（学割）を利用できません。
・研究生は学位および単位の修得はできません。

募集人員

いずれの研究領域も若干名。

※1つの研究領域に限り出願できます。

受験上の配慮について

身体上の理由などにより、受験上特別な配慮が必要な場合は、下記のURLより申請方法をご確認の上、出願に先立ち必ず教務部入試課まで問い合わせてください。
申請期限後、骨折するなど緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、同様に教務部入試課まで問い合わせてください。
なお、上記の緊急時を除き、期限内の申請や書類の提出がない場合、および申請のない入試形態・学科・専攻・コースに出願されている場合は、該当する試験の配慮を行えませんので、予めご留意ください。

申請方法　https://www.tamabi.ac.jp/for-prospective-students-with-disabilities/

申請期限	2026年10月 5日（月）
申請書類提出期限	2026年11月24日（火）〈郵送必着〉
問い合わせ先	教務部入試課問い合わせフォーム https://www.tamabi.ac.jp./contact/nyushi/

学生生活に相当程度の困難が予想される場合は事前相談を行いますので、前記期日以前に問い合わせてください。
なお、障がい学生支援については以下のURLにてご案内しています。

https://www.tamabi.ac.jp/campus-life/suppotrs/disability-support

入学試験実施に際しての注意事項

多摩美術大学では、全ての志願者が公平かつ公正な環境のもとで実力を発揮できるよう、厳格な入試運営を行っています。試験の公平性を損なう不正行為を防ぐため、以下の通り注意事項を定めています。受験に際しては、以下の内容を熟読し、必ずルールを遵守してください。

○不正行為とみなされる可能性がある行為

1. 出願時の情報、書類、提出物等に偽造、虚偽記載、模倣、または他者の権利侵害等がある場合
2. 試験時における以下の行為

（ア）参考資料（自作資料含む）の隠し持ち、持ち込み用具等への貼付などによるカンニング

（イ）使用を認められていない文房具、器具、道具等の使用

（ウ）使用を認められていない時間における携帯電話等の通信機器の使用

（エ）携帯電話等の通信機器を指定の封筒に入れない行為（複数台所有する場合を含む）

（オ）試験監督の指示に従わないこと

（カ）他の受験生に迷惑をかける行為

（キ）志願者本人になりすまして試験を受けること（身代わり受験）

（ク）他の受験生の解答を盗み見ること、または模倣すること

（ケ）その他、試験の公平性を損なう一切の行為

○不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります

・試験監督による注意

・試験監督等による事情聴取

・不正の疑いがある資料や持参用具等を、カバン等へ収納させること

・不正の疑いがある資料や持参用具等の確認（試験時間中・後を問わない）、および証拠保全のための写真撮影

・使用を認められていない時間における携帯電話等の通信機器の所持の確認

・本人確認を行う際に、パスポート、マイナンバーカード、運転免許証等の身分証明書の提示を求める場合があります。

・その他追加的な確認

○本学が不正行為と認定した場合、次のような対応をとることがあります

・当該年度における本学の全ての学科・専攻・コースの入学試験の受験を認めない（入学検定料は返還しない）

・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を失格とする

・警察への被害届の提出

出願期間

・「WEB出願登録」、「入学検定料支払」…2026年12月1日(火)13：00から12月8日(火)18：00まで
・「出願書類の郵送」 ……2026年12月1日(火)から12月8日(火)消印有効
※海外から郵送の場合は12月8日（火）必着

出願手続は、出願期間内に「WEB出願登録」「入学検定料支払」「出願書類の郵送」をすることにより完了します。

出願上の注意

○出願する入試種別や専攻に間違いがないよう注意してください。
○出願書類に不備・虚偽の記載があった場合は出願が認められません。また、入学取消しや退学となる場合があります。
○検定料支払の完了後に出願を取り消す・変更することはできません。
○一度受領した出願書類および検定料はいかなる理由においても返還しません。
○出願を辞退する場合は、必ず入試課（nyushi@tamabi.ac.jp）に連絡してください。

出願の手順

STEP 1…出願登録 ▶ STEP 2…検定料支払い ▶ STEP 3…出願書類郵送 ▶ 出願完了

出願期間
2026年
12月1日
～
12月8日

STEP 1…出願登録

WEB出願ページ（https://www.tamabi.ac.jp/admissions/apply/）にアクセスする。
「はじめて出願する方 WEB出願サイト」を選択する。

入試種別と専攻を選択
出願する入試種別や専攻に間違いがないように注意してください。

個人情報を入力、顔写真のアップロード
すべての項目を入力後、出願登録内容の確認画面が表示されますので登録内容に間違いがないか確認してください。
※出願登録を完了すると登録内容の変更や取り消しはできません。
※登録内容に誤りがある場合は検定料を支払う前に最初から出願登録をやり直してください。

《顔写真について》
画像はVGA（640×480pixel）サイズ以上でJPEG形式にしてください。画像に加工を施したものは認めません。出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。期限内に再提出を行わない場合、出願を受理しません。

出願期間
2026年
12月1日
～
12月8日

STEP 2…検定料の支払い

検定料（35,000円）の支払い
登録内容の確認後、検定料支払方法を選択してください。
コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、クレジットカードいず れかの支払方法を選択してください。

クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
コンビニ	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、 ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート
金融機関ATM	Pay-easyが利用可能なATM

検定料の支払いには手数料990円が別途必要です。
※検定料の支払いが完了すると出願登録が確定されます。
※検定料の支払い後に出願登録した入試種別や専攻の変更や取り消しはできません。
※出願期間内に検定料の支払いができなかった場合、出願は無効となります。

出願登録と検定料の支払いは出願期間最終日の18:00までに完了してください。

STEP 3…出願書類の郵送＆提出

志願票と宛名ラベルをA4サイズで印刷して出願書類を大学へ送付する

・検定料支払後、マイページで志願票と宛名ラベルがダウンロードできるようになります。
・そのほかの出願書類や作品など提出物の提出方法はP.06～10を確認してください。

出願書類の郵送期限

日本国内から郵送	**2026年12月1～8日（消印有効）** 市販の角２サイズ封筒に宛名ラベルを貼付して志願票とそのほかの出願書類を同封して、簡易書留・速達で郵送してください。
日本国外から郵送	**2026年12月1～8日（出願期間内に必着）** DHL、FedEx、EMS等で志願票と宛名ラベルを同封して発送してください。 Address：Tama Art University Admissions Section 2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo, 192-0394 Japan

※出願内容に不備がある場合、出願登録した電話番号またはメールアドレスに連絡します。
※出願書類の到着や不備の有無を確認するためのお問い合わせには回答できません。

出　願　完　了

出願登録後～合格発表

受験票印刷
2027 年
1 月 15 日
13：00
～

マイページにログインし受験票と試験当日に関する案内文を確認する

試験場や集合時間などの詳細はマイページの案内文を確認してください。

入学試験日
2027 年
1 月 25 日
～
1 月 26 日

受験票は必ず印刷して持参してください。
試験当日の実施情報はhttps://www.tamabi.ac.jp/admissions/exam-info/をご覧ください。
天候や公共交通機関の運行状況等により試験開始時間に変更がある場合はこちらでお知らせします。

合格発表
2027 年
1 月 30 日
13：00
～
2 月 7 日

「マイページ」にログインし、合否確認してください。期間外は見ることができません。
電話やメールでの合否確認には一切応じません。

入学手続き
2027 年
1 月 30 日
～
2 月 15 日

入学手続要項に従って入学手続きを行ってください。
なお、入学手続要項は合格者に対してのみ合格発表時に別途案内いたします。

出願書類

次の中で該当する全ての書類を表面に宛名ラベル（出願登録後に各自で印刷）を貼った任意の角2サイズ以上の封筒で一括郵送してください。

〔注意〕：志願者と出願書類等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（公的機関が発行）を提出してください。

<table>
<tr><th>提出書類</th><th>対　象</th><th>備　考</th></tr>
<tr><td>①志願票</td><td>全員</td><td>WEB出願のマイページから印刷してください。</td></tr>
<tr><td>②提出作品内容記載用紙
[P.17]</td><td>全員</td><td>所定用紙に記入してください。日本語に限ります。</td></tr>
<tr><td>③履歴書[P.18]</td><td>全員</td><td rowspan="3">所定用紙に記入してください。日本語に限ります。</td></tr>
<tr><td>④研究計画書[P.19]</td><td>全員</td></tr>
<tr><td>⑤出願書類チェック用紙
[P.22]</td><td>全員</td></tr>
<tr><td>⑥出身学校の卒業（見込）証明書
（Certificate of Graduation/
毕业证明书 / 졸업 증명서）</td><td>全員
※本学卒業生・ 在学生を除く</td><td rowspan="2">・2026年4月以降に発行されたものを提出してください。
・英語もしくは日本語で書かれたものを提出してください。その他の言語で書かれている場合は『証明書の原本』と『公的機関や日本語学校が英語もしくは日本語に翻訳した証明書』を提出してください。
・外国の大学出身で卒業証明書に学士号（Bachelor,s degree）の取得表記がない場合は卒業証明書と学士号の学位取得証明書を提出してください。
・専修学校の専門課程修了（見込）で出願する方は高度専門士取得（見込）証明書もしくは修了（見込）証明書（当該専修学校が発行する修業年限が4年以上でかつ修了に必要な総授業時間数が3,400時間以上の専門課程を修了（見込）である証明書）および成績証明書を提出してください。
・学位授与機構により学位を授与された方は学位授与証明書、2027年3月に授与される見込の方は学位授与申請受理証明書および基礎資格となる当該短期大学・高度専門学校の成績証明書を提出してください。
・編入学などの理由で、最終出身学校が正規教育課程の期間に満たない場合、編入学前の学校の成績証明書も合わせて提出してください。
〔注意〕卒業時に証明書が1通しか発行されず、出身学校から証明書の再発行ができない場合・・・・
①出願時には証明書のコピーを提出してください。
②出願書類に「証明書の原本を試験当日に提出する」と書いたメモを同封してください。
③試験当日に手元にある証明書の原本を入試課に提出してください（証明書は確認後、返却します）</td></tr>
<tr><td>⑦出身学校の成績証明書</td><td>全員
※本学卒業生・ 在学生を除く</td></tr>
<tr><td>⑧日本語試験結果の証明書</td><td>外国籍の者
※免除対象者を除く
[P.01参照]</td><td>
●実施年月
出願する年の第1回試験から遡り5回分までの試験結果のみ認めます。
<table>
<tr><th></th><th colspan="2">前々年</th><th colspan="2">前年</th><th colspan="3">今年</th><th rowspan="3">入学試験</th></tr>
<tr><td>日本留学試験
（EJU）</td><td>第１回試験
2024年6月</td><td>第2回試験
2024年11月</td><td>第１回試験
2025年6月</td><td>第2回試験
2025年11月</td><td>第１回試験
2026年6月</td><td rowspan="2">出願期間</td><td>第2回試験
2026年11月</td></tr>
<tr><td>日本語能力試験
（JLPT）</td><td>第１回試験
2024年7月</td><td>第2回試験
2024年12月</td><td>第1回試験
2025年7月</td><td>第2回試験
2025年12月</td><td>第1回試験
2026年7月</td><td>第2回試験
2026年12月</td></tr>
</table>
●出願資格におけるスコアまたはレベル条件
<table>
<tr><td>日本留学試験
（EJU）</td><td>「日本語」の【読解＋聴解・聴読解（各200点、合計400点）】で260点以上を取得および【記述（50点）】で35点以上を取得</td></tr>
<tr><td>日本語能力試験
（JLPT）</td><td>N1に合格</td></tr>
</table>
●提出物
<table>
<tr><td>日本留学試験
（EJU）</td><td>「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」</td></tr>
<tr><td>日本語能力試験
（JLPT）</td><td>「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

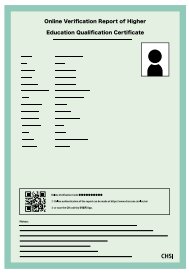
＝次ページへ続く＝

提出書類	対　象	備　考
⑨ パスポートのコピー 在留カードのコピー	外国籍の者 （永住者または特別永住者を含む）	P20の**「在留資格証貼付用紙」に貼り付けて**提出してください。

【中国国内の教育機関を卒業（見込）の者は以下の証明書の提出のみ認めます】

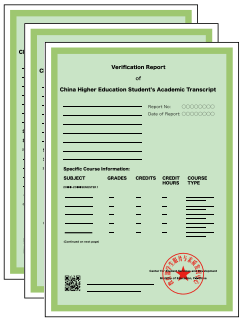
【卒業証明書】

中国高等教育学生信息网（CHSI）で照会できる英文証明書「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」をA4サイズに印刷したもの



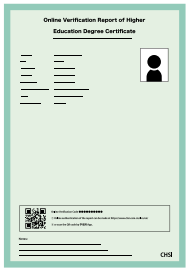
【成績証明書】

下記のいずれか1点
①中国高等教育学生信息网（CHSI）で照会できる英文証明書
「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」
をA4サイズに印刷したもの
②卒業（見込）の教育機関で発行した成績証明書（日本語または英語）の原本



【学位取得証明書】

中国高等教育学生信息网（CHSI）で照会できる英文証明書「Verification Report of Higher Education Degree Certificate」をA4サイズに印刷したもの



修士課程を併願する際の出願書類について

大学院博士前期課程（修士課程）選抜を併願する者は、修士課程の募集要項を確認のうえ、両方の出願書類 を別々で送付してください。その際、出身学校の卒業証明書、成績証明書、日本語学校の卒業証明書、成績証明書はコピーをとり、「オリジナルは大学院修士の書類に同封」と記載し、研究生の出願書類にはコピーを同封してください。

提出作品等

1. 提出作品、ポートフォリオ及びレポートには、自己の制作または記述であることを証明する出身大学等の主任教授または担当教員等の証明（提出作品内容記載用紙［17ページ］）をもらうこと。ただし、本学学部卒業見込者および研究生で、同一の専攻、研究領域を出願する場合、〈証明欄〉の記入は不要です。
2. すべての提出作品には、1点につき1枚の提出作品用ラベル［21ページ］を付けること。
3. 作品は原則として本人が所定の場所に持参してください。大型作品搬入および詳細については受験票印刷開始日（P05）に指示します。
4. オンラインポートフォリオ提出フォームの提出期限は、WEB出願の締切日時と同一です。
5. 指定された提出期日までに提出物を提出できない場合は失格となり、試験を受けることはできません。

絵画専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
日本画	作品50号以上2点以内 ※その他ポートフォリオがあれば提出可	面接日	面接日
油　画	平面作品F200号（259×194cm） 以内、 立体作品200×200×200cm以内、または映像作品などの中から計1点まで。 ※規定サイズを超える作品は受け付けません。 ※作品写真等ポートフォリオ提出の希望があれば、作品と同時に提出してください（形式は自由、面接時の提出は認めません、またデータでの提出は認めません）。 ※作品の搬入・設置は本人がひとりで行ってください。 ※映像やインスタレーション、立体などの特殊な形態を希望する場合は、必ず事前に詳細（映像の時間、展示方法等）を油画研究室に連絡してください。 ※映像作品の場合、再生機材等は各自で用意してください。 ※暗室は用意できませんので、明るい部屋で展示できる作品を提出してください。 ※提出日に搬入、搬出を行えない場合は事前に油画研究室に相談してください。	1月23日（土）	面接日
版画・ プリントメディア	**研究生選考と修士課程選抜を併願する場合は下記提出物は不要です。** ①USBメモリ ・PDFデータのポートフォリオ（20ページ以内／ファイル容量は20MB以内／②の作品写真も含めること） ・履歴書、研究計画書（出願書類17～18pをスキャンし、PDF化したもの） 注）紙媒体の原本も出願時に提出が必要です。 上記PDFデータを自分で用意したUSBメモリに保存し、出願書類に同封して提出してください。 ※ファイル名は次の通りにしてください。 「氏名（カタカナ）_ポートフォリオ」「氏名（カタカナ）_履歴書・研究計画書」 ※USBメモリには「出願番号」「氏名（カタカナ）」を記載したシールを貼り付けてください。 ②作品（5点以上10点以内） ・作品サイズは面接当日に持参できる大きさとします。 ・組作品に関しては1点としても構いません。 ・ドローイングブック、写真集、ないしはアートブックなども作品の1点として提出することが可能です。 ・提出される表現メディアは自由ですが、自身の研究計画は版画、写真などのプリントメディアに関わっていることが求められます。（版画が未経験の場合は、得意とするメディアによる作品のみでも構いません。） ③ポートフォリオ原本（A4サイズ1冊、ファイル・冊子等形式は任意） ・①のPDFデータの原本	**①USBメモリ** …出願時 **②作品** **③ポートフォリオ原本** …面接日	**①USBメモリ** …返却なし **②作品** **③ポートフォリオ原本** …面接日

	提出物・点数等	提出日	返却日
彫刻専攻	作品1点およびポートフォリオ1冊（これまでの作品や活動記録などをA3サイズ以内のファイルにまとめたもの。動画作品がある場合は、1作品につき5分以内にまとめ、動画共有サイト等にアップロードのうえ、視聴可能なURLのQRコードを添付してください。作品資料は面接時の資料として使用します。）	1月23日（土）	面接日

工芸専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
陶 ガラス 金属	作品2点、およびポートフォリオ（A3以下のサイズで持参してください。）	面接日	面接日

デザイン専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
グラフィックデザイン※	◎出願時の提出物 ポートフォリオ（PDFデータ） ・50ページ以内かつ250MB以内とする。 ・ディスプレイで閲覧されることを考慮すること。 ・提出日から最低2ヶ月間、インターネット経由でダウンロード可能なURLを提出すること。 ・映像作品がある場合、ポートフォリオとは別に、これまで制作してきた映像を紹介する3分以内のダイジェスト版1点、完全版の映像作品4点までのそれぞれが、提出日から最低2ヶ月間、閲覧・ダウンロード可能なURLを提出すること。 ・以上を下記入力フォームから提出すること。 URL提出フォーム:https://form.run/@21-99-gd ※出願締切後にデータ修正・変更を行った場合、提出物として受け付けません。 ◎面接時の持参物 作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ（実物） 面接への持参作品は、オフライン環境（インターネット接続なし）で見せられるものに限る。	**ポートフォリオ(PDF)** 必要に応じて映像作品 ……出願時 **ポートフォリオ(実物)** 作品3点以上 ……面接日	面接日 ※出願時の提出物の返却はなし
プロダクトデザイン	ポートフォリオ	面接日	面接日
テキスタイルデザイン	作品3点およびポートフォリオ（作品は本人が持参できる大きさのもの）	面接日	面接日
建築・環境デザイン	ポートフォリオ（下記に該当する作品を3点～5点にまとめたもの） ・大学・大学院等の専門課程で制作した作品・研究（建築・環境デザイン以外の分野でも構わない） ・デザインコンペティション等に応募・受賞した作品 ・実務経験がある場合、担当したプロジェクト（担当範囲も示すこと） ※模型等の実作品、およびデータ・PC等の持ち込みは受け付けません。	面接日	面接日
メディア芸術※	ポートフォリオ	面接日	**ポートフォリオ** …面接日 **小論文** …返却なし
情報デザイン※	ポートフォリオ、および小論文「情報デザインの領域で私が表現したいこと、学びたいこと」（1,000字程度、英文の場合は500ワード程度）用紙に出力し、複数枚にわたる場合は、ホッチキスで止めること。	面接日	

	提出物・点数等	提出日	返却日
統合デザイン専攻	ポートフォリオ ・PDF形式で作成すること ※サイズ・ページ数は自由だが、ディスプレイで閲覧されることを前提としたサイズ、ページ数、データサイズを考慮すること ※作品が映像やインタラクティブ作品の場合には、作品をインターネット経由で確認できるURLを必ず記載すること ※作品・ポートフォリオの実物やデータ・PC等の持ち込みは受け付けません 下記、提出フォームからURLを提出すること。 URL提出フォーム：https://form.run/@99-sid ※出願締切後にデータ修正・変更を行った場合、提出物として受け付けません	出願時	返却なし

	提出物・点数等	提出日	返却日
芸術学専攻	研究レポート ※これまでの自身の研究について小論文形式（日本語）でまとめてください。（A4サイズ4,000字以内） 芸術学専攻の「研究生選考」の事前提出物（研究レポート）では、生成AIの利用を許容しますが、以下の点についてご留意ください。 ・これまでの自身の研究の執筆については、生成AIに頼らないことを原則とします。ただし、文章の校正については利用を許容します。 ・生成AIを利用した場合は、どの生成AIをどの段階でどの部分にどう使ったかを、レポートの最後に記してください。 ・生成AIを利用した結果に間違いが含まれていた場合は提出者本人の責任となり、減点の対象になります。結果をうのみにせず、各自で必ず精査してください。なお、レポートの内容の真偽は学科で確認しますので、ご承知おきください。 ・生成AIが答えた内容そのものは、出典となる資料とは認めません。情報やデータについては、必ず信頼できる文献等の出典を記してください。 ・生成AIの利用によって著作権法に違反する結果が含まれていた場合は提出者本人の責任となり、減点の対象になります。	出願時	返却なし

演劇舞踊専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
演劇舞踊	作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ ※映像作品を提出する際はDVD-Video（リージョンコード：フリーまたは2）で提出してください。	出願時	面接日
劇場美術デザイン	作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ ※映像によるプレゼンテーションを行なう場合は、再生機材を持参してください。プロジェクター・モニターでプレゼンテーションを行なう場合は、HDMIアダプターも持参してください。 ※プロジェクター・モニターは準備しています。	**ポートフォリオ** …出願時 **作品** …面接日	**ポートフォリオ** …返却なし **作品** …面接日

※グラフィックデザイン、メディア芸術、情報デザイン研究領域で持参する作品が次の種類・形式に該当する場合は、以下の指示に従ってください。

映像などスクリーン表示をする作品は、ノート型コンピュータやタブレット端末の持参による作品プレゼンテーションを原則とする。外部ディスプレイに接続する場合は、HDMI出力の可能なディスプレイアダプタを持参すること。機材その他によって再生できない場合のプレゼンテーション方法も準備しておくこと。

◆本学卒業見込者で以下に該当する者は作品提出を免除します。
出願用所定用紙の「提出作品内容記載用紙」の提出は不要です。

【現所属学部・学科・専攻】		【志望専攻・研究領域】
美術学部絵画学科日本画専攻	→	美術研究科絵画専攻日本画研究領域
美術学部絵画学科油画専攻	→	美術研究科絵画専攻油画研究領域
美術学部彫刻学科	→	美術研究科彫刻専攻
美術学部工芸学科※1	→	美術研究科工芸専攻
美術学部グラフィックデザイン学科※2	→	美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

※1 工芸専攻志望の場合はポートフォリオの提出は必要です。その際、提出作品内容記載用紙の提出は不要です。
※2 グラフィックデザイン研究領域志望の場合は出願時に作品提出の必要はありませんが、複数教員との事前面談とポートフォリオ（実物）の提出が必要です。

選考方法

面接、提出物（作品、ポートフォリオ等）、出身学校の成績証明書を総合して選考します。

面接日

研究領域によって研究生選考のみを受験する者と大学院博士前期課程（修士課程）入学試験を併願して受験する者の選考日時が異なりますので下表をよく確認してください。

<table>
<tr><th rowspan="2">研究領域</th><th rowspan="2">修士課程選抜
との併願の有無</th><th colspan="2">面接日</th><th>試験予備日</th></tr>
<tr><th>1月25日（月）</th><th>1月26日（火）</th><th>1月27日(水)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">日本画
工芸／陶
工芸／ガラス
工芸／金属
建築・環境デザイン
演劇舞踊
劇場美術デザイン</td><td>研究生選考のみを
受験する者</td><td></td><td rowspan="2">○
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td><td rowspan="6">志願者数が多い場合は1月27日(水)にも試験を実施します。
その場合は本学ＷＥＢサイトにて事前に指示します。</td></tr>
<tr><td>研究生選考と修士課程
選抜を受験する者</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">油画
彫刻
テキスタイルデザイン
芸術学</td><td>研究生選考のみを
受験する者</td><td rowspan="2">○
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td><td></td></tr>
<tr><td>研究生選考と修士課程
選抜を受験する者</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">版画・プリントメディア
情報デザイン／メディア芸術
情報デザイン／情報デザイン</td><td>研究生選考のみを
受験する方</td><td>○
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td><td></td></tr>
<tr><td>研究生選考と修士課程
入学試験を受験する方</td><td>○
1/25(月)または1/26(火)
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td><td>○
1/25(月)または1/26(火)
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">プロダクトデザイン</td><td>研究生選考のみを
受験する者</td><td>○
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td><td></td></tr>
<tr><td>研究生選考と修士課程
選抜を受験する者</td><td></td><td>○
（面接開始時間は受験票
印刷時に指示）</td></tr>
<tr><td>グラフィックデザイン
統合デザイン</td><td>全　員</td><td colspan="2">1/25(月)、1/26(火)、1/27(水)のいずれかで実施
（面接開始時間は受験票印刷時に指示）</td><td></td></tr>
</table>

※時間帯の詳細は受験票印刷開始日（P05）に指示します。

※面接開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。

※博士前期課程（修士課程）を併願している受験生は、修士課程の募集要項を併せて確認してください。

※研究生選考と大学院博士前期課程（修士課程）選抜を併願する場合は同一の研究領域および研究テーマのみ受験できます。研究テーマについては14ページを参照してください。

※志願者数が多い場合、上記日程以外の1/25（月）、1/26（火）、1/27（水）に面接を実施する場合があります。

◆本学学部卒業見込者で以下に該当する者は面接試験を免除します。

【現所属学部・学科・専攻】		【志望専攻・研究領域】
美術学部絵画学科日本画専攻	→	美術研究科絵画専攻日本画研究領域
美術学部絵画学科油画専攻	→	美術研究科絵画専攻油画研究領域
美術学部グラフィックデザイン学科	→	美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

（グラフィックデザイン研究領域志望の場合は出願時に作品提出の必要はありませんが、複数教員との事前面談とポートフォリオ（実物）の提出が必要です。）

受験上の注意

1. 必ず試験開始30分前までに入構してください。
2. 試験場には、試験開始時刻より30分前から入場できます（午前8：30より前に入構はできません）。また、試験前に注意事項の説明があります。
3. 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
4. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
5. 1科目でも試験を受けないと失格となり、以降の試験は受けられません。
6. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。受験票を忘れた場合は係員に申し出てください。
7. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス内で買うことはできません。
   また、キャンパス外に出ることはできません。
8. 用具などの貸し借り、共用は認めません。
9. 持参用具の使い方は自由ですが、他の受験生に迷惑をかける恐れのある行為を禁じます。
10. 答案用紙の指定欄以外に本人の氏名や受験番号等を記載しないでください。
11. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
12. 試験場内に時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影・アラーム機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
13. 試験棟内および試験中は、通信機器（携帯電話・スマートフォン・PC・スマートウォッチ・スマートグラス等）を使用することはできません。違反した場合は不正行為とみなし、ただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。
14. 受験生以外は入構できません。
15. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）、新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがありますので、原則として受験できません。
16. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
17. 本要項に変更があった場合は、本学WEBサイトや、試験当日に指示します。

入学手続期限

2027年2月15日（月）

期限までに学費などの納入金を払い込み、入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

学費

2027年度学費は未定のため、2026年度学費を参考に掲載します。

学費	
研究料	890,000円
施設費	100,000円
実習費	32,000円
合　計	1,022,000円

[その他の諸費用]

私用材料等一括購入預り金：

研究領域により、学費とは別に私用な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する預り金を徴収します。

版画・プリントメディア22,000円、工芸50,000円、演劇舞踊30,000円、劇場美術デザイン30,000円

注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、2027年3月23日（火）までにマイページから入学辞退の手続きを行ってください。納入金を4月中旬に返還します。

入学

日本画、油画、版画・プリントメディア、彫刻、工芸（陶／ガラス／金属）、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、テキスタイルデザイン、建築・環境デザイン、情報デザイン（メディア芸術／情報デザイン）、芸術学研究領域は**八王子キャンパス（東京都八王子市鑓水2-1723）**に入学します。

統合デザイン、演劇舞踊、劇場美術デザイン研究領域は**上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）**に入学します。

※外国人留学生で、2027年2月以降に出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」または「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2027年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得していただく必要があります。

なお、日本語学校における出席率が著しく低い場合には、在留資格「留学」の認定・交付が認められない可能性がありますので、ご留意ください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、2027年度入学試験時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続きおよびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。個人情報取り扱いにつき不明点等ありましたら入試課までお問い合わせください。

版画・プリントメディア／グラフィックデザイン／プロダクトデザイン／メディア芸術・情報デザイン研究領域の研究テーマ

版画・プリントメディア／グラフィックデザイン／プロダクトデザイン／メディア芸術・情報デザイン研究領域を受験する場合、研究テーマの選択が必須となります。

下記の研究テーマ・担当教員を参照し、出願してください。出願用所定用紙の記入欄に選択した研究テーマコードを記入してください。

※大学院博士前期課程（修士課程）選抜を併願される方は、必ず同一の研究テーマコードを選択してください。

研究領域		研究テーマコード	研究テーマ	担当教員
版画・プリントメディア※		H-1	木版画表現研究	大島 成己　大矢 雅章 佐竹 邦子　古谷 博子
		H-2	銅版画表現研究	
		H-3	リトグラフ表現研究	
		H-4	シルクスクリーン表現研究	
		H-5	写真表現研究（美術における写真、または写真との関係における版画を研究）	
		H-6	プリントメディア拡大領域研究（版的アプローチによる絵画、立体、映像表現／デジタルによる版表現／印刷コピー・コラージュによる表現／アートブック・ブックアート表現／広義のプリント表現、または横断的な表現）	
グラフィックデザイン		G-1	グラフィックデザイン	澤田 泰廣
		G-2	アートディレクション	中村 至男
		G-4	インフォメーションデザイン	加藤 勝也
		G-5	タイポグラフィ	佐賀 一郎
		G-6	イラストレーション	髙橋 庸平
		G-7	アニメーション	野村 辰寿
		G-8	写真	野口 里佳
		G-9	コンセプトデザイン	平野 篤史
プロダクトデザイン		P-1	アプライアンス・デザイン、ユーザー・エクスペリエンス・デザイン	中田 希佳
		P-2	トランスポーテーション・デザイン、アドバンスド・デザイン	鶴見 雅之
		P-3	カルチュラル・プロダクト	安次富 隆
		P-4	教育、防災、保健医療とデザイン	大橋由三子
		P-6	Material & Design 素材とデザイン	尾形　達
情報デザイン	情報デザイン	I-D1	経験デザイン研究	植村 朋弘　矢野 英樹
		I-D2	メディアデザイン研究	清水 淳子　高見 真平
		I-D3	社会デザイン研究	楠　房子　三沢 紫乃
	メディア芸術	I-A4	サウンド＆メディアアート研究（メディアラボ）	谷口 暁彦　福原 志保
		I-A5	写真と映像 - 記憶創造研究（イメージラボ）	港　千尋　佐々木成明
		I-A6	フューチャー・インスタレーション研究（フューチャーラボ）	森脇 裕之　久保ガエタン

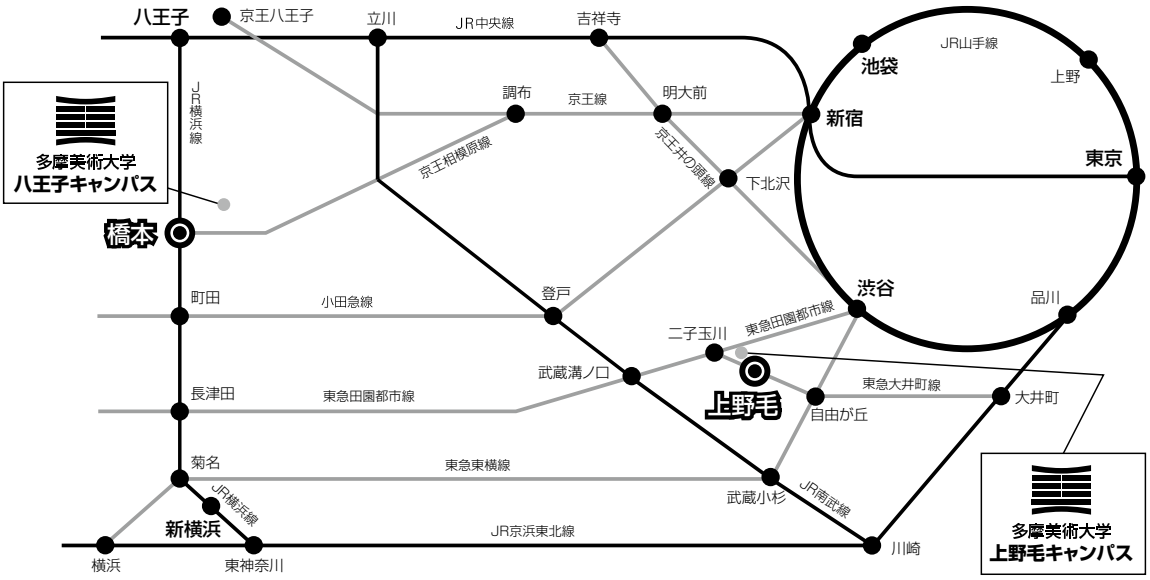
2026年7月現在のものであり、2027年度において変更になる場合があります。

教員の実績についてはWEBサイト（https://faculty.tamabi.ac.jp/）より参照することができます。

※2027年度より「版画・プリントメディア研究領域」に名称変更予定

入学試験会場

・八王子キャンパス（東京都八王子市鑓水2-1723）実施
　絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻、芸術学専攻
・上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）実施
　統合デザイン専攻、演劇舞踊専攻



●八王子キャンパス　橋本駅北口6番乗り場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分
入試期間中は橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（Suica・PASMO等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

●上野毛キャンパス　東急大井町線「上野毛駅」下車、環状8号線沿い（瀬田方面）に徒歩3分

バスダイヤ・乗り場は本学WEBサイトをご確認ください。
※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。
※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。

路線バス運行・遺失物に関するお問合せ　神奈川中央交通(株) 多摩営業所　Tel.042-678-6550
京王バス南(株) 南大沢営業所　Tel.042-677-1616

研 究 生 選 考

出願用所定用紙

・出願用所定用紙は片面A4印刷で印刷すること。

・消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないこと。

・データによる提出はできません。必ず募集要項内の「出願書類」にしたがって郵送すること。

目次

提出作品内容記載用紙 …… 17
履歴書 …… 18
研究計画書 …… 19
在留資格証貼付用紙 …… 20
提出作品用ラベル …… 21
出願書類チェック用紙 …… 22

提出作品内容記載用紙（出願時提出）

研　究　生

※大学記入欄

フリガナ			志望 研究領域		テーマ コード ※	―
氏名						

※版画・プリントメディア、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、メディア芸術、情報デザイン研究領域のみ記入

P.08～「提出作品等」に記載されている内容をよく読み、事前提出及び当日に提出する作品等すべてについて記載し、出願書類に同封すること。

◆本学卒業見込者で、P.10に記載された条件に該当する者は提出不要です。

作品･ポートフォリオ･論文等のタイトル	点数・枚数	種類・材質・形式	サイズ・重量・参考図等	制作年月：　年　月

〈証明欄〉

上記提出物は本人が制作・執筆したことを証明します。

西暦 20　　年　　月　　日

証明者職名
(指導教員等)

証明者氏名
(証明者本人直筆に限る)

誓約者との間柄

連絡先(E-mailまたは電話番号)

注意：消せる筆記具(鉛筆、フリクションボールなど)で記入しないこと。
：証明欄は家族・友人・知人を除いた第三者から証明を得ること。
：本人が制作・執筆したことを証明できる方であれば、予備校や日本語学校の教員でも構いません。
：提出された作品等が、自身の作成したものではないことが判明した場合には、合格後であっても、入学取消等の処分を受けることがあります。
：証明内容について問い合わせる場合があります。

履　歴　書

研　究　生

※大学記入欄

フリガナ			志望研究領域		テーマコード※	―
氏名						

手書きまたは電子入力（PC・タブレット等）いずれも可　※版画・プリントメディア、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、メディア芸術、情報デザイン研究領域のみ記入

●学　歴

高等学校卒業以降を記入すること。

西暦　年	月	学校・学部・学科名
		高等学校卒業
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）
		入学／卒業（見込）／その他（　　）

●多摩美術大学在学学籍番号

多摩美術大学の在学歴がある方（研究生含む）は学籍番号を記入すること。

●日本語学習歴

・外国人留学生で日本国内の日本語学校に通ったことがある方、あるいは現在通っている方のみ記入すること。
・複数の日本語学校に通ったことがある方は、直近に通った学校名を記入すること。

西暦　年	月	学校名
		入学
		卒業（見込）

●職　歴（または画歴等）

西暦　年	月	内容

●受　賞・入選等

西暦　年	月	内容

研究計画書

研　究　生

※大学記入欄

フリガナ			志望 研究領域		テーマ コード ※	―
氏名						

手書きまたは電子入力（PC・タブレット等）いずれも可　※版画・プリントメディア、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、メディア芸術、情報デザイン研究領域のみ記入

芸術学研究領域のみ記入

研究領域：　**芸術学**	希望指導教員名	

芸術学研究領域の志望者は、以下より、希望する指導教員を1名記入してください。
安藤礼二、越後谷卓司、大島徹也、金沢百枝、木下京子

●研究テーマ

の研究

●研究計画（志望する研究領域において、主に行いたい研究について記入）

注意　：用紙の追加等はできません。
　　：外国人留学生の場合も必ず日本語で記入すること。

在留資格証貼付用紙

研　究　生

※大学記入欄

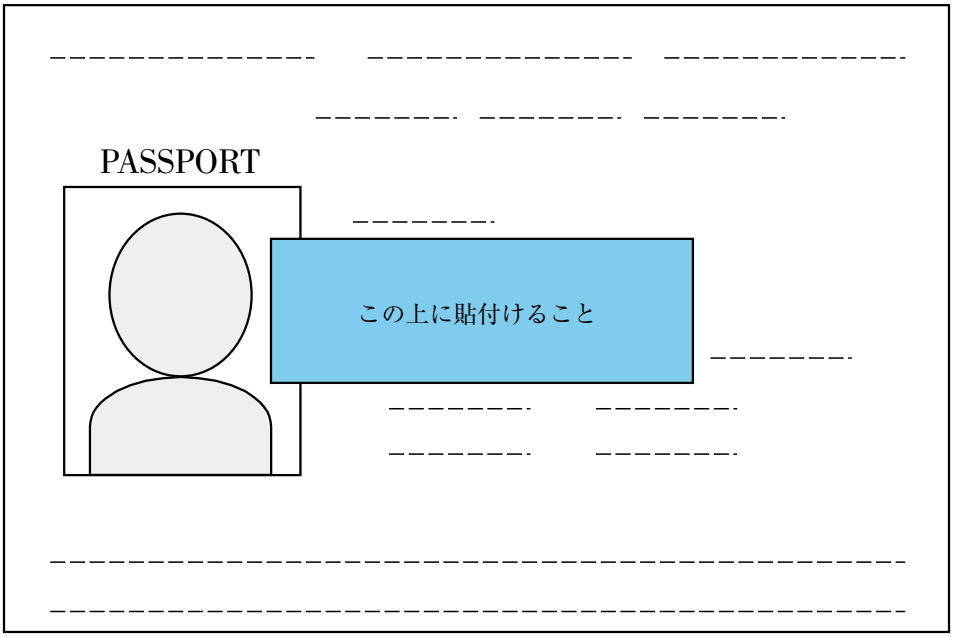
フリガナ			志望 研究領域		テーマ コード ※	―
氏名						

※版画・プリントメディア、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、メディア芸術、情報デザイン研究領域のみ記入

外国籍の者はパスポートの顔写真ページのコピーを切り取り、糊付けで貼付けること。

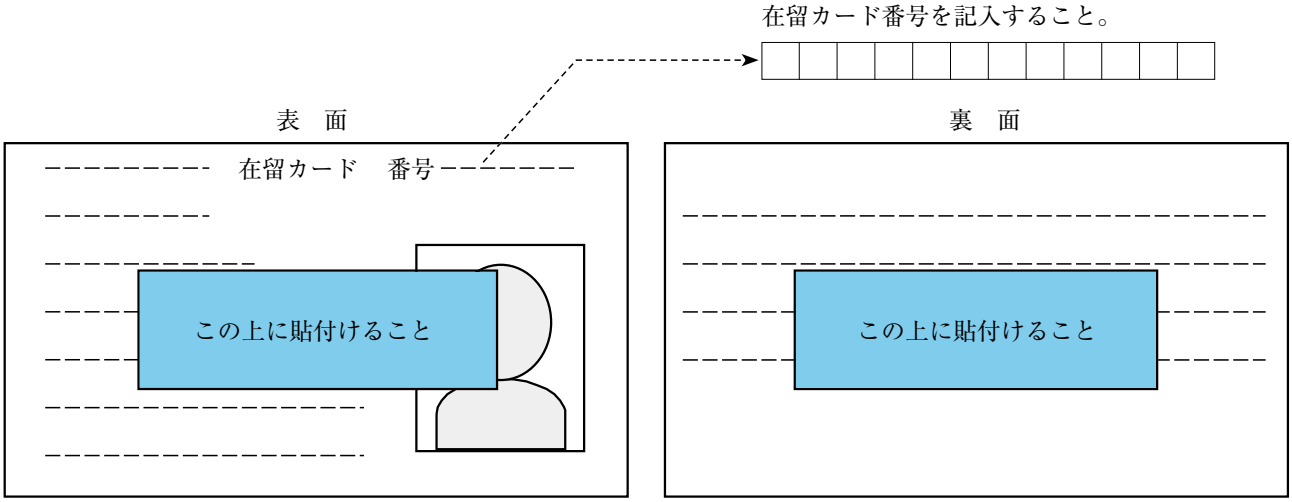
日本国内に在留している者（永住者または特別永住者を含む）は在留カードの両面コピーを切り取り、貼付けること。

●パスポート顔写真ページ



●在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー（日本国内に在留の外国籍の者のみ）

在留カード番号を記入すること。



特に記載がなくても貼付けること

提出作品用ラベル

研　究　生

※受験番号

（作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要）

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に１作品につき１枚添付すること。

フリガナ 氏名			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3.工芸　4.デザイン　5.芸術学　6.統合デザイン　7.演劇舞踊
			志望研究領域	
出身大学	大学　　学部　　学科　　専攻			
作品・論文 タイトル	(西暦　　年　　月制作)			
形式・サイズ 材質	形式:　　サイズ:　　材質:			

提出作品用ラベル

研　究　生

※受験番号

（作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要）

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に１作品につき１枚添付すること。

フリガナ 氏名			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3.工芸　4.デザイン　5.芸術学　6.統合デザイン　7.演劇舞踊
			志望研究領域	
出身大学	大学　　学部　　学科　　専攻			
作品・論文 タイトル	(西暦　　年　　月制作)			
形式・サイズ 材質	形式:　　サイズ:　　材質:			

提出作品用ラベル

研　究　生

※受験番号

（作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要）

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に１作品につき１枚添付すること。

フリガナ 氏名			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画　2. 彫刻　3.工芸　4.デザイン　5.芸術学　6.統合デザイン　7.演劇舞踊
			志望研究領域	
出身大学	大学　　学部　　学科　　専攻			
作品・論文 タイトル	(西暦　　年　　月制作)			
形式・サイズ 材質	形式:　　サイズ:　　材質:			

出願書類チェック用紙

研　究　生

※大学記入欄

フリガナ			志望 研究領域		テーマ コード ※	―
氏名						

※出願書類の詳細は必ず募集要項06、07ページを確認すること。

提出物			該当者	チェック
出願用 所定用紙	志願票（WEB出願のマイページから印刷）		全員	□
	提出作品内容記載用紙		全員	□
	履歴書		全員	□
	研究計画書		全員	□
	在留資格証 貼付用紙	パスポートのコピーを貼付	外国籍の者	□
		在留カードまたは特別永住者証明書のコピーを貼付（表・裏）	日本国内に在留の外国籍の者 （永住者または特別永住者を含む）	□
	提出作品用ラベル （作品・ポートフォリオ・論文等に添付）		出願期間内に作品・ ポートフォリオ・論文等を提出する者のみ出願時に提出 （提出日は08～10ページを確認すること）	□
	出願書類チェック用紙（この用紙）		全員	□
出願者が 用意するもの	日本語試験結果の証明書		日本国の永住許可を得ていない外国籍の者	□
	①出身学校（大学）の卒業証明書		本学出身者以外全員	□
	②出身学校（大学）の学士号取得証明書 または修士号取得証明書		外国の学校(大学) 出身で卒業証明書に学士号(Bachelor's degree等)または修士号(Master's degree等)取得の記載がない者のみ	□
	③出身学校（大学）の成績証明書		本学出身者以外全員	□
	上記①、②、③の日本語または英語の翻訳文（公的機関の認証が必要）		各証明書が日本語または英語以外の言語の者	□